

病院、小中統合について



榎戸和也 議員

問 県西総合病院

廃止する県西総合病院の職員はどのようなのか。

答 市長公室長 1月の両市の合意どおり、希望すれば全て新中核病院に移れると考えています。

新中核病院

問 新中核病院は、脳疾患や心疾患に特化した病院か、それとも誰もがかけられる

答 市長公室長 現在、両市協議会で調整中です。11月策定予定の「基本計画」で示す予定です。

桜川市立病院

問 市の病院整備委員会、整備場所は大和駅北区域が適当とされた。

答 市長公室長 両市の協議会で病院の「基本計画」が策定された時点で、それらを示したいと思っています。

問 現在地で建て替えるれば、用地取得費や造成費用はほぼ無料である。また設備も一部使え、公共下水道もある。何より利便性が高い。

答 市長公室長 両市の協議会で病院の「基本計画」が策定された時点で、それらを示したいと思っています。

最終的な整備場所は、用地取得費などを総合的に勘案し、今後桜川市が決定する」としている。整備委員会の結論は、答申にすぎない。費用や利便性も加味し、現地で建て替えについて議会等でしっかりと討議すべきでは。

問 市長 委員会で結論が出ています。それを踏まえて進めていきたいと思います。

桃中への2小統合

問 少子化による小学校の統合は可としても、なぜ、25億円をかけてまで借地の桃中に小学校を建てるのか。また、話を進めるには、スクールバスの運用方法をまず示してからではないか。

答 教育長 高い教育効果が期待できるためです。スクールバスの運行は、統合準備委員会で検討していきます。

市営住宅のひそん



萩原剛志 議員

問 市営住宅の入居状況と募集状況は、また、新たな市営住宅の建設計画はあるのか。

答 建設部長 市全体で17団地360戸を管理し、3000戸が入居しています。世帯が入居しています。募集停止の6団地（寺前第一・番匠・桜ヶ丘・桃山・白井・谷目）を除くと、入居可能な住宅は335戸、入居率は89.5%です。市街地に近く比較的新しい住宅の申し込みが多く、現在39世帯が入居待ちの状況です。現在

のところで新しい市営住宅の建設計画はありません。

問 募集停止となった市営住宅は、今後どうなるのか。低所得者対策については。

答 建設部長 他の住宅を取り壊し、更地にして所有者に返還する計画を進めています。入居者及び世帯員が市民税均等割及び所得割を課税されていない場合において、家賃の減免措置を行っています。

問 田畑等に隣接する街路灯及び防犯灯で、農作物の成長に影響があるために、夏の期間に消灯している場所があるようだが、農業被害はあるのか。

答 経済部長 農業共済組合やJA北つくばからの被害報告はありませんが、市内の街路灯による被害が想定される場所については、市管理の街路灯1カ所、県管理の24基の街路灯を7月から9月まで消灯しています。

問 農作物の生育に影響を与えないLED照明の設置について、検討した経緯はあるのか。

答 市民生活部長 ベンチャー企業とある大学が共同開発したLED照明は、実勢価格でも7万円前後です。市で進めているLED照明は1基当たり6000円です。12倍近い単価です。この事業での対応は、難しいと考えています。

イノシシ問題について



谷田部由則 議員

問 農作物の被害件数と被害額について伺いたい。

答 経済部長 農作物の被害件数は654件で、内訳は水稲299件・ジャガイモ80件・大豆41件・サツマイモ40件・カボチャ28件・麦19件で、水稲被害が最も多くなっています。被害金額の詳細は、平成23年度480万円、平成24年度800万円、平成25年度670万円、平成26年度1300万円です。

問 イノシシが住みにくい環境づくりも必要だと思うが、これから対応をしていく予定はあるのか伺う。

答 経済部長 区長の被害状況を聞きながら把握して、イノシシが近寄らないような方策を考えています。山際と農地の間にイノシシが出没するということが、山際の清掃をやっていたことが大切で、集落単位で清掃していただければ、農地にも被害がなくなると考えています。

問 ヤマメの稚魚の放流が年に数回行われているが、河川整備工事の影響で上流に魚が戻れない環境になっている。何らかの対応策があれば伺いたい。

答 建設部長 河床流出防止施設の下流部に設置してある網詰め石などが流出してしまい、施設の底を水が流れているような現況になり、河床が低下し、護岸基礎が露出してきている状況です。緊急対策として河床流出部分の網詰め石等を修繕し、護岸ブロック等を保護することにより、河川確保と環境保全を両立するような修復をとるよう考えています。

表彰・感謝状

全国市議会議長会・県市議会議長会・県西市議会議長会から表彰状・感謝状が贈られました。

全国市議会議長会 表彰

林 悦子 小林 正紀
小高 友徳

茨城県市議会議長会 表彰

林 悦子

茨城県西市議会議長会 感謝状

林 悦子

傍聴にお越しください

市議会では、市民の皆さんの生活に直結した重要な問題が審議されています。

市政を身近に知るためにも、ぜひ議会を傍聴してみませんか。本会議の開催日など、詳しくは議会事務局へお問い合わせください。

傍聴手続は簡単です

本会議を傍聴するときは岩瀬第2庁舎3階にある傍聴席入口で、氏名、住所、年齢を受付簿に記入し、傍聴券をお取りいただいて、入場してください。

傍聴席は先着順で50席

傍聴席は50席です。先着順となっていますことをご了承ください。

団体で傍聴を希望するときは、あらかじめ議会事務局へご連絡ください。

お問い合わせ：桜川市役所 岩瀬庁舎 議会事務局
TEL 0296-75-3111 (内線 2510)